

羅針塾



社会の幸福感を増大させる
「新しい健康価値」を創造するためには
いま未熟なものの真価を見通し
我が国の未来へつなげる「目利き」を育成する

「炯眼の精銳が集い、社会の健康価値を創造する。」
けいがん

平成23年 9月 3日土 4日日
セントレジスホテル大阪

講師陣
宮原秀夫 (コンソーシアム関西会長・元大阪大学総長)
鈴木寛 (文部科学省副大臣)
金美齡 (評論家) ほか

不確実な現代社会の羅針盤たる未来の指導者が集う

21世紀に入り新たな時代への期待が高まる中、激動する世界の力学に揺さぶられる不確実な現代社会を反映して、表層的な豊かさとは裏腹に社会の幸福感は低下していると言われて久しい。これまで信じられてきた医療制度や健康価値は揺らぎ、これから「社会の健康価値」は未だ見つかっていない。不確実な現代社会においては、新たな「価値(Value)」こそが、社会の幸福感の拠り所になるものである。我々が依って立つ社会は、今、何を求めているのだろうか。その解を模索し、潜在需要に応えうる「目利き(Evaluation)」の能力を持った羅針塾こそが、今後、求められているヒトやシステムの理想像に違いない。

本講座は、大阪大学の英知を結集し、現代社会の難題に挑む新しい領域横断型教育プログラムである。各専門領域における最先端の研究者とともに議論を交わすことで、不確実な時代を見通す「目利き」たる能力を養うことを目的とする。激論を交わしたものが築く「目利きのネットワーク」こそが、新しいビジネス・新しい学問・新しい社会、そして未来の「価値」を生み出すであろう。

本講座での経験を活かすことで、社会の健康価値を創造し、国民の幸福感(Well-Being)を増大させる新たな価値を創造することが可能になる。すべての受講者がそれぞれの分野で「指導者の中の指導者」として活躍することを目指してもらいたい。

目的 / 方法

現代社会の「目利き」の育成

社会全体の幸福度を上げる「新しい価値」を創造するために真価を見通し未来を見通す「目利き」を育成する。



議論と現場、実体験型の講議スタイル

現場を踏まえた議論を展開し、議論を臨床現場で実証。専門領域を越えた自由で幅広い研究で社会の難題にアプローチ。



プログラム概略

●1日目 9月3日 [土]

- スタートアップ ■問題提起／医療疲弊の根源にあるもの
- 技術論1／先端医療が成し遂げたこと ■技術論2／先端技術が目指す到達点は
- パワーセミナー／生きるや幸福であることを問う
- 総論1／倫理と現実の狭間を眺める ■総論2／新たな知見は我々を救うか
- 総論3／臨床と経済のバランスとは ●イブニングセミナー／異常を尋常で対応する極意 ●交流会

●2日目 9月4日 [日]

- 総合討議／医療価値(宝)を再認識するには／産業フロンティアを創造するには
- クロージング ●修了証書授与

※時間帯・講師などの詳細は別紙をご覧ください
※テーマは変更になる可能性がありますので、ご了承下さい



金美齢
台湾出身。早稲田大学
大学院博士課程修了。
英国ケンブリッジ大学研
究員、台湾總統府国策
顧問。日本国籍取得。
JET日本語学校理事長。

会場:セント レジスホテル大阪 大阪市中央区本町3-6-12 tel.06-6258-3333(代表)

定員:25名程度

受講料:35万円(宿泊費・交流会費含む)※特例あり

お問い合わせ

■事務局／臨床医工情報学 コンソーシアム関西
〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53 大阪大学中之島センター 8F
tel.06-6444-2144 fax.06-6444-2141
<http://www.rashin-juku.conso-kansai.or.jp/>
E-mail : sanka@conso-kansai.or.jp

会場へのアクセス

- 新幹線「新大阪」駅から
地下鉄御堂筋線「本町」駅下車7番出口直結
- JR「大阪」駅から
地下鉄御堂筋線「梅田」駅より「本町」駅下車
7番出口直結
- 地下鉄御堂筋線「なんば」駅から
「本町」駅下車7番出口直結

